

## 【参考資料】 令和元年度 図書館利用状況

### (1) 図書館業務利用状況（令和元年度）

		新規登録者数 (人)	元年度末 登録者数 (人)	貸出者数 (人)	貸出冊数 (冊) ※	予約業務 (冊)	参考業務 (件)	複写業務 (枚)
中央 (かもめ)	一般	1,345	16,786	72,936	252,728	—	—	—
	児童	336	2,212	13,893	48,245	—	—	—
	計	1,681	18,998	86,829	300,973	73,422	2,544	3,727
旧市立	一般	276	3,402	14,950	41,913	—	—	—
	児童	51	317	1,536	6,600	—	—	—
	計	327	3,719	16,486	48,513	3,097	1,061	11,689
合 計		2,008	22,717	103,315	349,486	76,519	3,605	15,416

※「貸出冊数」はA Vの貸出件数も含む。

### (2) 自動車文庫利用状況（令和元年度）

	社会教育施設 ほか	自治会・家庭文庫	放課後児童クラブ ほか	合計
配本団体数	5	2	26	33
配本冊数 (冊)	9,450	370	4,650	14,470

小田原市図書館運営方針

基本理念	基本方針	各館の重点方針	
		中央図書館（かもめ図書館） 司令塔となる図書館	小田原駅東口図書館 アクセスしやすい『出会う図書館』
<b>出会う図書館</b>  小田原市図書館は、本や情報と出会い、人と出会い、新たな自分に出会う場として、市民の豊かな暮らしを支援していきます。	<b>1 広範な本や情報の提供</b>  市民の多様な知的好奇心に応えるとともに、新たな課題への気づきや解決への道筋を探るため、広範な本や情報を収集、提供していきます。	<b>多様なニーズに対応する本や情報の提供</b>  多様なニーズに対応する広範な図書を、バリアフリー資料も含めバランス良く揃えるとともに、郷土の歴史や文学に関する専門的な内容も含めた幅広いレファレンスサービスを提供し、市民の文化的な生活を支援していきます。	<b>現代社会の課題に即した新鮮な本や情報の提供</b>  利用者層を意識した新鮮度の高い図書を多く揃えるとともに、多文化・多言語資料の収集にも努め、充実したレファレンスサービスの提供により、現代社会の実情に即した課題解決の支援をしていきます。
	<b>2 読書活動の振興</b>  読書が、人間の成長や文化の発展に果たす役割を踏まえ、文字・活字文化に親しみ、言語力を涵養する機会として市民の読書活動の振興を図っていきます。	<b>活発な読書活動を促す環境の充実</b>  読書の楽しさを提供する図書館活動や、図書館ネットワークシステム、自動車文庫サービス等を通じて、市内の広範囲に図書サービスが行きわたるよう環境の充実を図ります。	<b>読書に対する興味・関心の喚起</b>  本と接する習慣を生み出す場として、活字離れが顕著な世代等を中心に読書に対する興味や関心を呼び起こし、多様な読書活動の振興を図ります。
	<b>3 次世代育成の推進</b>  次世代を担う子どもたちの生きる力を伸ばしていくため、本や情報に親しむ場を提供し、健やかな成長を支援していきます。	<b>子ども読書活動の推進</b>  子どもが読書習慣を身につけ、本に親しむことができるよう各種事業を実施するとともに、保育・教育施設等との連携により就園児や児童、生徒を中心として読書活動の推進を図ります。	<b>子育て世代への情報提供と中高生世代の学習支援</b>  子育て支援センター等との連携により、乳幼児期から本に親しむ場や子育てに役立つ情報を提供するとともに、中高生世代の心身の成長や進路選択に寄与し、学習活動の支援に繋がる展開をしていきます。
	<b>4 地域資産の継承</b>  先人たちが残してきた貴重な資料を収集、保存し、郷土の歴史、文学、芸術等の文化や産業、風土等に光を当て、地域固有の資産として継承していきます。	<b>地域資料の保存、研究</b>  地域資料を収集、保存し、その活用を図るため地域資料室機能を設置、運営するとともに、本市の文学をはじめとする地域資産の発掘、研究、認知の拡大に努めます。	<b>地域資料を活用した地域の魅力の発信</b>  郷土の文化や産業等に関連する資料や、現代で活躍するゆかりの人物の著作物等を活用し、市民や小田原を訪れる様々な人に、地域の魅力を幅広く発信していきます。
	<b>5 心地よい空間の創出</b>  利用者が心地よく滞在できる空間を創出するとともに、障がいのある人や日本語を母語としない人なども安心して利用できる環境を整えます。	<b>緑豊かな滞在型図書館</b>  誰もが落ち着いて学び、考えることができる場であるように、緑豊かな静かな環境と、ゆとりある空間を生かした滞在型図書館としての環境を整えていきます。	<b>利便性に優れた都市型図書館</b>  駅至近の立地から、短時間でも誰もが気軽に利用でき、また、知的好奇心を刺激し、最新の情報に接する場として、市街地ならではの魅力あるライフスタイルを実感できる空間を創出します。
	<b>6 関係機関等との連携</b>  図書館の持つ知的資産を最大限に生かすため、各種事業を関係機関と連携し、図書館サービスを充実していきます。	<b>図書館ボランティアの活動促進と関係機関等との連携</b>  図書館ボランティアの活動を促進するとともに、関係機関、団体等との連携を図ることで事業の多様性を広げ、図書館の発信力を高めていきます。	<b>立地を生かした事業連携</b>  図書館が設置される複合ビル内の他施設や小田原駅周辺の事業者、市民団体等と連携した事業を展開することにより、連携機関等の活性化や発展、地域の振興に寄与します。